

事業名	下関北九州道路の整備促進					
事業内容	<p>下関北九州道路は、下関市と北九州市の都心部を結び、循環型ネットワークの形成により、暮らし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う。</p> <p>2県2市(山口県、福岡県、下関市、北九州市)、議会、経済界が一体となり、早期実現に向けた取組を進める。</p>					
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・両市の中心部を近づけることで、交流人口の増加、生活圏の拡大を図る ・本州や九州の玄関口である多様な産業・物流拠点の連絡性を高め、多重性を確保し、円滑で安定した物流を実現 ・関門海峡のまわりに点在する観光資源を有機的に繋げ、海峡を跨いだ循環型周遊ルートを形成 ・災害や事故、補修工事等による通行止時における「関門橋」や「関門トンネル」の代替路(バイパス)としての機能を有する 					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	1,000					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	—				
費用負担(基本方針)	—					
重要業績評価指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)		目標値(達成年度)		
	早期実現のための要望活動を共同で毎年度実施	2回(令和7年度)		2回(令和12年度)		

事業名	「小倉・黒崎」エリアの価値向上事業				連携市町	
事業内容	<p>小倉・黒崎において民間事業者の投資を呼び込むため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に策定した都市デザインをたたき台として、官民一体で議論を重ねながらプロジェクトの実装化に取り組む。 ・都市空間の魅力や可能性を可視化するため、官民連携により公共空間の利活用を行う。 				全市町	
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・小倉、黒崎エリアの魅力・価値の向上 ・民間投資の促進 					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	73,460					
役割分担	北九州市	・事業の企画・実施、官民連携プロジェクトを推進する				
	連携市町	・広域的な情報発信等、本事業の推進に協力する				
費用負担(基本方針)	・原則として北九州市が負担する					
重要業績評価指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)		目標値(達成年度)		
	商業地地価	<p>小倉：580,000円/㎡(R5)</p> <p>黒崎：148,000円/㎡(R5)</p> <p>※主要地点の平均値</p>		<p>小倉：871,000円/㎡(R15)</p> <p>黒崎：227,000円/㎡(R15)</p>		

【連携協約】	 
c 高等教育及び研究開発の環境整備	

事業名	圏域の自動車産業の高度化を支える産業人材育成事業					
事業内容	学術研究都市の3大学（九州工業大学、北九州市立大学、早稲田大学）で連携した、カーロボ・AI連携大学院において、高度人材の育成を図る。					
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域の自動車関連産業の高付加価値化 ・圏域への更なる自動車関連産業の集積 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	8,500					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	—				
費用負担（基本方針）	・北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	先進企業の集積	13件（令和5～6年度）			20件（令和5～12年度）	

【連携協約】	 
d その他高次の都市機能の集積及び強化に係る取組	

事業名	北九州空港の機能強化	連携市町				
事業内容	空港の機能強化を目的に、ポテンシャルを飛躍的に高める滑走路延長や新たな貨物機用エプロンの拡張等の整備に、国と連携して取り組む。また、貨物ターミナルへの物流機能・事業者等の集積を図るため、上下水道等のインフラ整備に取り組む。	全市町				
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化 旅客：国内外の旅客需要を呼び込み地域活性化等につながる 貨物：国内外の貨物需要を呼び込み地域活性化等につながる 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	898,534					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市の役割分担に係る費用は、北九州市が負担する。 ・連携市町に係る費用は、当該市町が負担する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	①空港利用者数 ②貨物取扱量（空港）	①120万人（令和6年度） ②36,603t（令和6年度）			①200万人（令和10年度） ②50,000t（令和10年度）	

事業名	北九州空港のアクセス強化・利用促進					連携市町
事業内容	朽網駅への特急停車やエアポートバスの増便など、空港アクセスの強化と利用促進に取り組む。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化 ・空港アクセス強化を推進力に、路線誘致・利用促進の取組みの効果を高め、国内外の旅客需要の拡大につなげにつなげる 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	99,000					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市の役割分担に係る費用は、北九州市が負担する。 ・連携市町に係る費用は、当該市町が負担する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	空港利用者数	120万人（令和6年度）			200万人（令和10年度）	

事業名	北九州地方・家庭裁判所本庁昇格期成会					連携市町
事業内容	<p>岡地方・家庭裁判所小倉支部の本庁（北九州地方・家庭裁判所）昇格を目的に、「北九州地方・家庭裁判所本庁昇格期成会」による国への要望活動や住民を対象とした講演会等を実施する。</p> <p>※「北九州地方・家庭裁判所本庁昇格期成会」（平成11年「北九州地方裁判所昇格期成会」として設立。平成30年7月に名称変更）福岡県弁護士会北九州部会、連携市町の首長・議長、商工会議所・商工会等の経済界等で構成。</p>					北九州市、中間市、直方市、豊前市、行橋市、宮若市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町、吉富町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・行政事件や簡易裁判所の上訴事件などが取り扱えるようになることによる圏域の住民の利便性向上 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	350					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市長が会長を務め、期成会を代表し、会務を総括する。 ・北九州市議会議長が理事を務め、他の理事とともに期成会の運営にあたる。 				
	連携市町	・副会長、理事、監事を務める。				
費用負担（基本方針）	・北九州市及び連携市町が適切に負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	本庁昇格へ向けた要望活動	1回（令和7年度）			1回（令和8年度）※毎年度実施	

3 生活関連機能サービスの向上に係る取組

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

【連携協約】							
a 地域医療							
事業名	在宅医療等の普及啓発講演会の開催					連携市町	
事業内容	地域包括ケアシステムの推進のため、患者の希望に沿った在宅医療サービスの提供がなされるよう、在宅医療の普及・促進を図る。					全市町	
効果	・北九州医療圏域における在宅医療の普及促進						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	3,000						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	-					
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	在宅医療に関する講演会等の開催	年1回（令和7年度）			年1回（令和12年度）		

【連携協約】							   
b 介護							
事業名	ケアマネジメント支援事業					連携市町	
事業内容	連携市町の高齢者支援のネットワークをつなぐことを目的として、各区統括支援センターで開催している研修会や近隣市町で開催されている研修会に、自治体の枠を超えてケアマネジャーが参加できるよう、互いの自治体で情報交換するとともに広報を行う。					全市町	
効果	・ケアマネジャー間の連携を通じての、高齢者支援のネットワークづくりの推進						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	3,667						
役割分担	北九州市	・本事業の企画・運営等を行なう。 ・必要に応じて、連携市町への情報提供を行う。					
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・本事業の広報・周知に協力する。					
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	連携市町村数	17市町			17市町		

事業名	「北九州市しあわせ長寿プラン」及び「北九州市障害者支援計画」に位置付けられる「中核機関」の共同利用						連携市町
事業内容	「北九州市しあわせ長寿プラン」及び「北九州市障害者支援計画」に位置付けられる「中核機関」について、効率的な運営と効果的な利用促進に取り組むため、福岡県が設定する高齢者保福圏域である北九州圏域での共同利用を目指すもの。						北九州市、芦屋町、岡垣町、遠賀町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・事務的・経費的負担の軽減 ・専門職間のネットワークの構築 ・福岡家庭裁判所小倉支部との圏域内での権利擁護支援にかかる地域連携ネットワークの構築 ・連携市町との情報共有による業務改善 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	14,628						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	・本事業を推進する。					
費用負担（基本方針）	・各市町と受託先との個別契約による費用負担を想定						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	連携市町数	3町			3町（令和12年）		

【連携協約】	
c 福祉	

事業名	保育所等の広域入所						連携市町
事業内容	保護者の勤務状況など、やむを得ない理由により、居住地の市町以外の保育所等の利用が必要な場合に、当該市町間で協議を行い、相互受け入れを行う。						全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性の向上 ・児童福祉の向上 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	—						
役割分担	北九州市	・市内児童の利用状況を踏まえ、相互受入に協力する。					
	連携市町	・各自治体内児童の利用状況を踏まえ、相互受入に協力する。					
費用負担（基本方針）	・費用は児童の居住地の市町が負担する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	実施市町数	17市町			17市町		

事業名	子育て支援拠点施設の広域利用					連携市町
事業内容	子育て支援拠点施設の広域利用を推進する。 (施設名) ・子育てふれあい交流プラザ ・子どもの館 ・親子ふれあいルーム					全市町
効果	・圏域内の子育て支援の充実					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担(基本方針)	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価 指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)			目標値(達成年度)	
	来館者・ 利用者数	①子どもの館 705,036人 ②子育てふれあい交流プラザ 349,493人 ③親子ふれあいルーム 56,921人 (令和6年度)			①子どもの館 705,036人 ②子育てふれあい交流プラザ 349,493人 ③親子ふれあいルーム 56,921人 (令和12年度) ※来館者・利用者数の増加を目指す	

事業名	北九州市立母子・父子福祉センターの広域利用					連携市町
事業内容	ひとり親家庭に対し、各種の相談に応じるとともに、生活指導などひとり親家庭の福祉のための便宜を総合的に供与する。					全市町
効果	・圏域内のひとり親家庭への支援の充実					
事業費(千円)	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担(基本方針)	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価 指数(KPI)	指標	現状値(調査時点)			目標値(達成年度)	
	延べ利用者 数	9,728人(令和6年度実績)			10,000人(令和12年度)	

事業名	赤ちゃんの駅事業					連携市町
事業内容	外出中に授乳やオムツ替えなどで立ち寄ることができるような施設を「赤ちゃんの駅」として登録する制度の圏域への展開について検討する。					全市町
効果	・圏域間の子育て支援の充実					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）	・費用は、登録施設を所管する各市町が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	北九州市発祥の赤ちゃんの駅シンボルマーク使用自治体	21自治体（令和6年度）			21自治体（令和12年度）	

事業名	青少年の健全育成（若者の自立支援）					連携市町
事業内容	ニートやひきこもり、大人とのコミュニケーションが苦手な子など、社会生活を営むうえで様々な課題を抱えている子ども・若者を対象に、自立と社会参加に向けた総合的なサポートを行うもの。 ・子ども・若者応援センター「YELL」の広域利用 ・子ども・若者支援者養成フォーラムの開催					全市町
効果	・圏域内の若者支援の充実（元気な若者の増加） ・若者支援を行う人材の育成					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	—					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知を行う。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町村と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	「YELL」来所相談者の就業等実績	40人（令和6年度）			前年度比増	

【連携協約】 d 教育、文化及びスポーツ	
-------------------------	--

事業名		公共図書館連携事業	連携市町			
事業内容		「福岡県北東部地方拠点都市圏の市町村の図書館等を相互に他の市町村の住民の貸出利用に供することに関する協定書」に基づき、連携市町の公共図書館の利用（貸出、返却等）について連携の充実を図る。	北九州市、直方市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、宮若市、行橋市、豊前市、みやこ町、上毛町、築上町、吉富町			
効果		・住民の利便性の向上				
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12 備考
		—				
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）		・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。				
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	貸出利用者数	90,877人（令和6年度）			100,000人以上（令和12年度）	

事業名		スポーツ活動の機会の充実	連携市町			
事業内容		圏域住民のスポーツ活動の参加や観る機会の創出・充実に資することを目的に、本市で開催されるプロスポーツの試合や国際スポーツ大会、スポーツ体験教室等の広報・周知を行う。	全市町			
効果		・スポーツに取り組む意欲の醸成 ・地域のにぎわいづくりや郷土愛の醸成 ・人材の育成 ・スポーツ交流の広がり				
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12 備考
		73,200				
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）		・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。				
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	スポーツ観戦率	23.80%			40%（令和11年度）	

事業名	文化芸術振興のための情報共有・発信・連携					連携市町
事業内容	圏域市町が実施する文化芸術に関するイベントについて情報共有・発信を行う。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な文化事業の推進及び情報発信 交流人口の増加 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	978,210					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を推進する。 住民への広報・周知を行う。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を推進する。 住民への広報・周知に協力する。 				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> 原則として北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	芸術文化情報サイトページビュー数	12,500ビュー／月（令和6年度）			13,000ビュー／月（令和12年度）	

事業名	北九州市科学館スペースLABO運営事業					連携市町
事業内容	令和4年春に開館した北九州市科学館スペースLABOについて、将来を担う技術系人材の育成を図り、修学旅行生や観光客を呼び込むことで、東田地区全体の賑わいに寄与し、より効率的で魅力ある施設として運営する。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 科学教育の場の提供 東田地区の賑わいの創出 シビックプライドの醸成 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	-					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を推進する 住民への広報・周知を行う。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の推進に協力する 住民への広報・周知に協力する。 				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> 北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	入館者数	338,387（令和6年度）			500,000（令和12年度）	

事業名	世界文化遺産関連施設による歴史・文化の理解増進					連携市町
事業内容	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産（日本事務所、修繕工場、旧鍛冶工場、遠賀川水源地ポンプ室等）および関連資産（石炭記念館、旧蔵内邸）を活用し、連携して圏域における石炭・製鉄業の偉大な歴史を伝えるとともに、地域文化の理解増進を図る。					北九州市、中間市、直方市、宮若市、水巻町、鞍手町、築上町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 世界文化遺産を有する北九州都市圏域の歴史情報発信 地域文化の理解増進 シビックプライドの醸成 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	－					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会および福岡県連絡会議を通じて北九州市と中間市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	眺望スペース来場者数	10,000人			11,000人（令和12年度）	

事業名	北九州市平和のまちミュージアムを活用した平和学習等の推進					連携市町
事業内容	「平和のまちミュージアム」を拠点に、平和の大切さを考えるきっかけづくりを進めるとともに、圏域の修学旅行生や観光客等を含め、市内外から幅広い世代の方が訪れるよう、様々な取組を実施する。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> 北九州市内及び近隣市町村学校での平和教育の場の提供 シビックプライドの醸成 小倉城周辺の賑わいの創出 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	26,316					
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を推進する。 住民への広報・周知を行う。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の推進に協力する。 住民への広報・周知に協力する。 				
費用負担（基本方針）	<ul style="list-style-type: none"> 北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	教育施設としての利用拡大	圏域から来館する学校数 3校（令和7年度）			圏域から来館する学校数 5校（令和12年度）	

事業名	北九州市立ひまわり中学校（夜間中学校）における就学の機会の提供					連携市町
事業内容	令和6年に開校した北九州市立ひまわり中学校について、圏域住民が入学を希望する場合に、その自治体と受け入れを協議する。 協議が整った場合は協定を締結し、受け入れを行う。					北九州都市圏域のうち、意向のある自治体
効果	・様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者などへの、義務教育を受ける機会の保障					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	-					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・参加意向のある自治体と協定を結び、費用を請求する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	他都市生徒受入れの体制整備	制度設計中			他都市生徒の入学	

【連携協約】
e 地域振興



事業名	若者を対象とした就業支援					連携市町
事業内容	若者の就労を支援するため、以下の各種就労支援に取り組む。 ・若者ワークプラザ北九州の広域利用 ・北九州市公式転職・就職情報サイトの圏域内求職者・学生の利用 ・就職イベントの開催					全市町
効果	・地元就職促進 ・他地域への流出防止					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	103,832					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	若者ワークプラザ北九州の就職決定者数	1,041人（令和6年度）			1,300人（令和8年度）	

事業名		働き方改革推進事業				連携市町
事業内容		圏域市町で合同研修の実施等とおして、市役所、町役場の働き方改革を推進する。				全市町
効果		<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりの促進 役所の生産性向上及び職員の人材育成 				
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12 備考
		-				
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）		<ul style="list-style-type: none"> 原則として北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 				
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	多面評価の組織マネジメント・エンゲージメント向上力実践度	94.0%（令和7年度）		95.0%（令和12年度）		

事業名		ウーマンワークカフェ北九州運営事業				連携市町
事業内容		女性の職業生活（就職・キャリアアップ・創業など）における活躍をワンストップでトータルサポートする「ウーマンワークカフェ北九州」を開設・運営する。				全市町
効果		<ul style="list-style-type: none"> 利用者ニーズに沿った効果的な支援の実施 女性の就業率向上や女性活躍に対する企業の取組促進 				
事業費（千円）		R8	R9	R10	R11	R12 備考
		31,316				
役割分担	北九州市	<ul style="list-style-type: none"> 本事業を推進する。 住民への広報・周知を行う。 				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の推進に協力する。 住民への広報・周知に協力する。 				
費用負担（基本方針）		<ul style="list-style-type: none"> 原則として北九州市が負担する。 事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。 				
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）		
	25～44歳の女性就業率	79.8%（令和4年度）		82.0%（令和10年度）		

事業名	北九州市高齢者就業支援センター					連携市町
事業内容	概ね50歳以上の高齢者を対象に、就業相談、能力開発講座やセミナー開催、求人情報の提供等の実施により、就業支援を実施。					全市町
効果	・利用者ニーズに沿った効果的な支援の実施					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	30,547					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。 ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	就職決定者数	746件			1,250件（令和12年度）	

事業名	女性のヘルスケア理解促進事業					連携市町
事業内容	圏域市町で合同研修の実施や、先進的な取り組みの共有等を通して、市役所、町役場及び市内企業における女性のヘルスケアに関するリテラシー向上を図り、働き方改革を推進する。					全市町
効果	・女性の健康課題に配慮した職場環境づくりの促進 ・企業（役所）の生産性向上及び従業員（職員）の人材育成					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	629					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・住民への広報・周知を行う。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。 ・住民への広報・周知へ協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する ・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	理解度テスト正答率	なし（令和7年度）			正答率8割（令和12年度）	

事業名	農業の新たな担い手の育成・確保						連携市町
事業内容	北九州市立総合農事センターを核に、圏域内における農業の新たな担い手育成・確保を推進する。また、育成体制の充実を図るため、圏域における受け入れ農家の掘り起こし、ネットワーク化について検討を行う。						全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の新たな担い手の育成・確保 ・農業生産の維持・拡大に寄与 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	1,253						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	・本事業の推進に協力する。					
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	新規就業者の定着促進	59人（令和6年度）			100人（令和8年度）		

事業名	農産物の生産・販売連携によるブランド力の強化						連携市町
事業内容	連携市町の農産物について、J Aが行う共同販売事業を核に、1市町で収まっている生産を他市町にも広げ、生産量の確保と品質向上によるブランド力の向上を図る。						北九州市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・生産量増大による市場への影響力拡大 ・市場での価格形成力の向上 ・農業生産者の所得向上 						
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考	
	3,870						
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。					
	連携市町	・本事業の推進に協力する。					
費用負担（基本方針）	・事業費の発生が見込まれる時は、連携市町と協議し決定する。						
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）		
	新規ブランド数	2件（令和6年度）			5件（令和8年度）		

事業名	リスクリングによる就業支援事業					連携市町
事業内容	人手不足の業種や、ITなど成長分野への就職を促すため、求職者を対象に、市内教育機関、企業、就業支援施設等が緊密に連携し、学び直しによる技能の向上やスキルチェンジを支援する。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・IT関連企業等への人材供給 ・就職促進・地元定着 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	33,000					
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。				
	連携市町	・本事業の推進に協力する。				
費用負担（基本方針）	・原則として北九州市が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	修了者の就業率	43.4%（令和6年度）			50%（令和8年度）	

事業名	「Z世代課パートナーズ制度」を活用したまちづくり					連携市町
事業内容	北九州市及び圏域の発展に貢献したいとの意欲を有する若者を「Z世代課パートナー」として委嘱し、圏域市町の事業に対する助言や会議体委員としての参画を促進し、若者ならではの意見を施策やまちづくりに反映する。					全市町
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の発想や感覚を活かした政策形成、地域活性化 ・世代や地域を超えた交流や連携の創出 					
事業費（千円）	R8	R9	R10	R11	R12	備考
	-	-	-	-	-	
役割分担	北九州市	・本事業を推進する。 ・Z世代課パートナーの委嘱手続き、圏域市町の依頼に基づく派遣調整を行う。				
	連携市町	・本事業を推進する。 ・Z世代課パートナーズの募集に関する広報に協力する。				
費用負担（基本方針）	・Z世代課パートナー派遣に伴う報償費・旅費は受入団体が負担する。					
重要業績評価指数（KPI）	指標	現状値（調査時点）			目標値（達成年度）	
	連携事業の創出	0件（現状値）			1件	